

法政大学学術機関リポジトリ
HOSEI UNIVERSITY REPOSITORY

PDF issue: 2025-05-09

甲第七十四号

(発行年 / Year)

1910

祕

甲第七十四號

明治二十九年十二月四日配付

第五節

遺言ノ取消

第千百三十二條 遺言者ハ遺言ノ方式ニ從ヒ何時ニテモ
其遺言ノ全部又ハ一部ヲ取消スコトヲ得

(參照取三九九四〇〇佛一〇三五漢七一六七一七七一九蘭

九八二二項一〇三九一〇四〇伊七五九九一六ヴォ一六七

〇六七四グラウブヨンデン五〇八フヨーリヨ一〇四一、一

〇四二葡一七五、四一七五五、西七三七七三八白草八二五獨

二二二六同一草一七五三二項一九三三一項同二章二一二

一、普國法一部一二章五六四、五八七乃至五九五索二二一、

二二一二紐章五六一、一號加一二九一、印度相續法五七五九

第千百三十三條 前ノ遺言ト後ノ遺言ト抵觸スルトキハ

其抵觸スル部分ニ付テハ後ノ遺言ヲ以テ前ノ遺言ヲ取

消シタルモノト看做ス

前項ノ規定ハ遺言ト遺言後ノ生前處分其他ノ法律行爲
ト抵觸スル場合ニ之ヲ準用ス

(参照) 取四〇〇四〇一佛一〇三六一〇三八漢七一三七一四

蘭一〇四一、一〇四三、伊八九二九一七九一八九二〇、ヴォ一

六六八六七二六七三、ダフクブヨンアン五〇ハフューリヒ

一〇四二乃至一〇四四一〇四八葡一七五五西七三九白草

八二七八二八獨二二三一同一草一九三六同ニ草二一二五

普國法一部一二章五七二乃至五八六索二二一大二二一七

紐草五六五五六九乃至五七二加一二九五一三〇乃至一

三〇三

第千百三十四條 遺言者カ故意ニ遺言書ヲ毀滅シ又ハ
ニ變更ヲ加ヘタルトキハ其毀滅シ又ハ變更シタル部分
ニ付テハ遺言ヲ取消シタルモノト看做ス遺言者カ故意
ニ遺贈ノ目的物ヲ毀滅シタルトキ亦同シ

(参照) 漢七二一乃至七二三、ヴォ一六七一六七五西七四二獨

二二二八同一草一九三四同ニ草二一二二普國法一部一二

章五六三五六九六索二二一九乃至二二二一紐草五六一、二號

乃至五六四加一二九一一二九三印度相續法五七乃至五九

第千百三十五條 前三條ノ規定ニ依リテ取消サレタル遺

言ハ其取消ノ行為カ取消サレ又ハ效力ヲ生セサルニ至
リタルトキト雖モ其效力ヲ同復セス

(参照) 取四〇二佛一〇三七漢七二三蘭一〇四二伊九一九九
二一、ヴォ一六六九六七六葡一七五七一七五八西七三九七
四〇、白草八二六獨二二三〇、同一草一九三三、二項同ニ草二
一二四紐草五六六加一二九六印度相續法六〇

第千百三十六條 遺言者ハ其遺言ノ取消權ヲ拠棄スルコ
トヲ得ス

(参照) 伊九一六フューリヒ一〇四一葡一七五四西七三七索
二二一一二二二一三

第千百三十七條 受遺者カ其負擔ノ履行ヲ爲ササルトキ
ハ相續人ハ相當ノ期間ヲ定メテ其履行ヲ催告シ若シ其
期間内ニ履行ナキトキハ遺言ノ取消ヲ裁判所ニ請求ス
ルコトヲ得

(参照) 取四〇三